

豊岡市立弘道小学校 NO.11

学校だより

【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

週1~2回更新中。
ぜひご覧下さい。



文責 内海忠裕

令和5年9月22日

子どもたちに芽生えたもの

9/16(土)の運動会に際しまして、PTA保護者の皆様には、前日準備、当日準備、片付けにお力添えをいただき、ありがとうございました。猛烈な暑さの中でしたが、準備していただいたテントのおかげで、大きく体調を崩す子はいませんでした。子どもたちがのびのびと活躍できる環境を整えていただきましたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、当日は子どもたちはとっても張り切っていました。担任がそれぞれ目標を決めさせ、気持ちを高めてくれていました。しかしそれ以上に、子どもたち自身が、演技や競技に向かう気持ちが強く、勝負に真剣にこだわる姿を披露してくれました。

学校行事には、大きく3つの教育的効果があると言われています。

- 1 自己肯定感が伸びる(自分の可能性を実感する)
- 2 自己有用感が育つ(役割を果たし、達成感や成就感を味わう)
- 3 集団のきずなを強める(自分の居場所ができ、仲間への感謝の気持ちが育つ)

半日開催でしたが、子ども達が持っている以上の力を、思う存分発揮できたことは、とても素晴らしいことです。

「私は、持てる力を出し切った。もっと伸びそうだ。」

「役割を精いっぱい果たせてうれしい。」

「みんなでやり遂げて満足だ。」「この仲間がいいな。」

行事によって、また一つ子どもたちが伸びてくれたことを、保護者の皆様と一緒に喜びたいと思います。温かいご声援、本当にありがとうございました。

高学年の振り返り(感想)を紹介します。

「係の仕事は最後までやる」と決めていたので、仲間と協力しながらできたのは良かった。自分の出せる力は全部使ったし、リレーのアンカーでも最後まであきらめずに走ることができたので来年も生かしたい。来年は最高学年なので、声かけや今年以上に力を出せるようにしたい。来年のソーランでは、5年生に手本を見せてアドバイスをたくさんしてあげたい。今日の運動会が楽しめたのは、綱引きやソーランなど一生懸命練習したから最高の運動会になったんじゃないかなと思う。(5年生児童)

休憩のたびに「水分補給」の旗をもって回りました。片付けでは、1年生のいすを片付けたり脚立を片付けたりしました。6年になって、自分以外の低学年のものも片付ける機会が増えて、大変だなと思うけど、今まで自分たちもこうやってたくさん支えられてきたんだなと思うと、どんどんやる気が出てくるように感じます。小学校最後の運動会を通して学んだことは、人はどんな時でも誰かに支えられているんだなということ学びました。これからの人生でも、常に自分は支えてもらっているということを頭において、生きていきたいです。(6年生児童)



弘道プラスバンド部



低学年表現「ダンスホール」



中学年表現「ミックスナッツ」



高学年表現「ソーラン節」

保護者の皆様の声です。たくさんのご意見ありがとうございました。

- 厳しい暑さの中、子ども達に負担をかけさせないようにと従来からプログラム内容を簡潔に済ますことで熱中症予防につながるような工夫をされていたように感じました。子ども達も競技に集中しやすい環境になっていたなと思いました。
- 子ども達のがんばっている姿をより近くで見られるように、子どもの出番の際に「ロープの中へどうぞ」と先生側から声を掛けてくださいました。初めてだったのでとてもうれしかったです。
- 高学年が徒競走ではなくリレーだったのは、個人競技よりも盛り上がったと思います。子ども達も心をつなげて頑張れたんじゃないかなと思いました。帰宅後にいろいろなことを興奮気味に笑顔で話してくれて、達成感と楽しめた思いを感じ、うれしかったです。小学校最後の運動会、またひとつこの子の心の栄養になったと思います。
- 熱中症対策で、もう少し涼しい時期に開催していただけたらと思いました。
- 6年生親子演技や紅白対抗リレーがなかったのは少し残念でした。

《引き渡し訓練、ありがとうございました》

運動会終了後、引き渡し訓練をしました。災害時の学校と家庭との連携を確かめ、安全に児童を引き渡す訓練です。

当日は保護者の方が地区担当に名前を告げ、児童の確認をした後引き渡しました。子ども達は、おうちの方の顔が見られ安心した様子で引き渡されていきました。

年に1回のことですが、子どもの安全安心を守る訓練です。学校も、保護者も同じイメージを共有する良い機会になりました。

